

# MAEBASHI 2018▶2019 WEEKLY REPORT

インスピレーションになろう  
*Be the Inspiration*



2018. 9. 25 (火)  
第 3106 回 例会報告  
例会日…火曜日(12:10)～群馬ロイヤルホテル  
(第1回 昭和28年9月8日創立)

会 長…宮崎 瑞穂 幹 事…温井 尚久  
クラブ会報委員長…江原 友樹 編 集 者…斉藤 美絵

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>  
電子メールアドレス [office@maebashi-rc.gr.jp](mailto:office@maebashi-rc.gr.jp)  
[maebashi@rid2840.jp](mailto:maebashi@rid2840.jp)

点 鐘 宮崎会長  
ロータリーソング 「それでこそロータリー」  
司 会 伊藤副幹事  
ビジター

◎外部講師

日本赤十字社群馬県支部

事務局長 徳安 尚人 さん

◎仙台青葉ロータリークラブ 大江 勝雄 さん



会長報告 宮崎会長

皆さんこんにちは。9月も最終の例会になりました。

まず会長報告ですが、先週の例会後に第5回の創立65周年実行委員会が開催されました。10月16日の記念例会までちょうど3週間を残すところまでになりました。各部会の部会長から準備の進捗状況の説明がありました。各概ね順調に準備は進んでいるようです。



出席者数は来賓、パスト会長、新潟、水戸の友好クラブ、市内6クラブの会長など約70名と当クラブの会員も約90名の方に参加頂けるようで総勢160名近くになりそうです。例会の進行は55周年とほぼ同様ですが。今回は5周年ということで余り大々的には行わない方針で進めてきましたが、ちょうどVITのグローバル補助金事業の対象のモンゴルの教員とウランバートルのセルベクラブの会員などに参加して頂くことになり人数だけは多くなりました。会員の皆様にも少しでも多くの方にご参加をお願いいたします。

次にローターアクトクラブのことです。前橋ロータリークラブのローターアクトクラブはこのところ会員数も減って活動が停滞し、存続の危機を迎えています。今年度会長が決まらなると登録抹消という所まできました。それで幹事の温井さんと委員長の清水会員の二人でいろいろ対策を考えて頂いております。その中で何とか群銀の武井さんが会長を引き受けて頂ける事に決まり、何とか今年度の抹消は免れそうです。しかし会員数は不足しておりますので、皆様の会社より18歳から30歳の若きリーダーをご推薦頂きクラブの活性化に取り組んで行きたいと思っております。それで9月28日金曜日にローターアクト説明会を開かせて頂くことになりましたので皆様の会社から推薦いただければ有り難いと思っております。

会長の時間 宮崎会長

次に会長の時間ですが、本日はこの後に徳安さんの外部卓話がありますので私は簡単にお話しします。スポーツの秋と言うことで運動会が各地で開かれていると思います、それで今日は頭の怪我についてお話ししたいと思います。

交通事故や高所から落ちて頭を強く打って頭蓋骨が骨折したり、頭の外表に傷がなくても脳が傷ついたりするものを頭部外傷と言います。

頭がい骨のひびは脳が壊れなければある程度強い衝

撃があった証明にはなりますがあまり大きな問題ありません。特に赤ちゃんはまだ骨がしっかりくっついておらずつなぎ目は膜のようになっているので比較的簡単に折れますが、大事なのは中身です。

ボクシングなどでもう少し強く頭を打ったときにぼーっとして少し経ってから元に戻ることがありますがこれは、**脳震盪**といいます。この時は自分が打ったときより前のことも思い出せないことがあり逆行性健忘といいます。また何度も同じ質問をしたり、野球でバッターが3塁側へ走ってしまったりなども診たことがあります。数時間で戻ればあまり問題にならないことが多いです。

さらに重い頭部外傷には血腫と脳挫傷、その両方が混在しているものがあります。

血腫は頭の中に出血し、血液がたまって脳を圧迫するものです。脳は頭がい骨やその内側にある硬膜という丈夫な膜で包まれています。この膜が重要で硬膜と骨の血管が切れて頭蓋骨の間にたまるものを硬膜外血腫といい、脳が壊れていなければ手術などで後遺症なく治ります。ただし時間がたつと脳が潰されて、後遺症が出て助からないこともあるので、大至急で一分を争って血腫を取り除く必要があります。硬膜の内側の血腫は硬膜下血腫といいます。これと脳内血腫は脳の血管が切れるので脳挫傷を伴っている事が多く後遺症もあります。これらは急性で命に関わることもあるので早急に病院に行く必要があります。

これ以外に軽い頭部打撲でも1,2ヶ月たってから徐々に大きくなる慢性硬膜下血腫があります。初めはなんともなくても、その後ゆっくり脳を圧迫してくるので、頭痛や痴呆、体のふらつきなどの症状が進みます。検査は簡単で、血腫が大きくなると局所麻酔で頭がい骨に小孔を開けて血液を流し出す手術が必要ですが、3~4日の入院で済みます。これは比較的高齢でお酒の好きな男性に比較的多い病気ですので気をつけましょう。

脳挫傷は脳組織が壊れることですが、修復の手術で外側は治っても麻痺や失語などの後遺症は少なくありません。

では頭を打った時はどうすれば良いのでしょうか？最も大事なのは打った後の意識の観察です。痛くても気を失わなかった時はあまり心配ありません。意識がぼーっとして返答がおかしいときや、嘔吐があるとき、幼児で理由なく機嫌が悪くなるようなときは早く病院で診察を受ける必要があります。軽いと思われるのに吃驚して精密検査を希望される人がいますが、CT検査は少量ながら放射線被曝もあります。日本はCT装置が多いので簡単に検査が受けられますが、それによってがんの発生率が高まっているという研究者もおりますので、医師の判断に従いましょう。以上会長の時間でした。

#### 幹事報告 温井幹事

- 1、次回10月2日の例会はロータリー米山記念奨学会 長谷委員長の卓話です。また、中島ガバナー補佐がいらっしゃいます。場所は群馬銀行本店例会場です。
- 2、9月30日(日)にV T Tの関係でモンゴルの方々が来日されます。成田空港へ出迎えの方はよろしくお願ひします。
- 3、また、同日、12:00から前橋問屋センターにて地区の米山セミナーが実施されます。



#### 副幹事報告

例会変更：藤岡RC、桐生西RC

#### 出席報告 出席委員会

会員数：122名

出席者 84名  
欠席者 38名

本日出席率：73.04%

前々回訂正：69.75%



#### ニコニコBOX報告

■米田 俊博…結婚記念日に、すてきなお花が届きました。ありがとうございます。あと2年で銀婚式です。奥さまに感謝です。2人でラーメン食べながら祝いました。



#### 外部卓話

日本赤十字社群馬県支部 事務局長 徳安尚人様



#### モンゴル国教員招聘受講支援事業(VTT)



お迎え 成田にて

※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます